

おがまち 日奈久ニュース

平成21年12月25日
(第5号)
発行者
日奈久まちづくり協議会

日奈久の人口
(11月末現在)
男 1501人
女 1947人
計 3448人

こらあーうまかばい!! 日奈久 食の祭りに自慢の80料理ならぶ 地産地消で豊かな恵みの再発見をめざす



12月13日(土)第1回日奈久の食のお祭りが南部市民センター3階ホールで行われ、75名80品目の自慢料理が勢揃いした。ちくわやコノシロ、トマトなど日奈久・八代でとれた食材で作ることがテーマ。日奈久住民など一五〇名ほどが試食し、郷土料理の良さを十分に堪能した。料理専門家からも高い評価を得た。主催：地産地消・体験型ツアーリズム研究会(田村厚子会長)

主催者の1人松本美佐緒さんは「初めての企画だったが予想以上の料理が出品されとてもうれし。それぞれレシピがよく工夫されていて、アイデアの豊かさに驚いている。次回もたくさんのお品を期待しています。」と感激に浸っていた。



森千鶴子さん(農水省選定「地産地消の仕事人」) 駅のコンサートから駆けつけ雰囲気盛り上げた山根りおちゃんとお母さん

「一般の方ばかりではなく、旅館や食店などプロの人たちも出品されたことが素晴らしい。地元食材のちくわ、コノシロ、トマトなどを使った料理のバリエーションが豊かで、しかも大変おいしく驚いた。どれも十分に商品化できる魅力的な料理だ。」とこれからの展開に期待を込めていた。今、地元の食材で作っ

た地元ならではの郷土料理が各地で大きな人気を呼んでいる。今回の料理が商品化され、日奈久の新しいおもてなしになる日も近いだろうと楽しみになった。



坂本 泉からは緑茶のサービス

大晦日の夜は6001本の「火流の彩」 竹灯籠並べに加勢してください!!

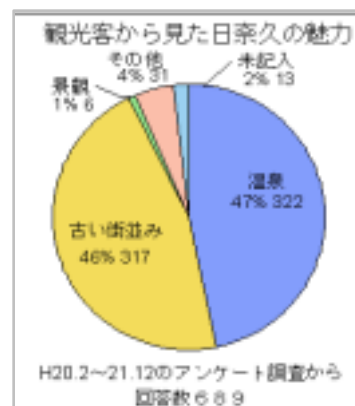
日奈久の新しい名物になった大晦日を飾るイルミネーション「火流の彩」は4回目を迎える。昨年も温泉神社には沢山の人が押し寄せ、あふれるほどになった。竹灯籠づくりに参加する人も次第に増え、20日にはタレントのウド鈴木さんも飛び入り参加。30日は10時から竹灯籠の並べ作業を行う。多くの参加を待っています!!



大晦日の点火は21時の予定です。

温泉もいい 古い街並みも魅力

観光客から見た日奈久の良さ 駅ノートから 初めて降り立って見ました。歴史のある古い建物、通りに目を引かれました。国道から一歩中に入ると、静かで風情のある町でした。(鹿児島) 自然豊かで昔の古き良き時代を感じさせる良い町です。人々の親切さに心打たれました。(東京) 友人に勧められて家族で来ました。とても良い所で大満足でした。ずっとこのままです。(千葉)



この人にスポット

熊本高専職員

角田幸子さん



日奈久が大好きな角田さんは、下の写真の木造三階建て模型を完成させた。木造三階建て旅館は明治から昭和初期にかけて建てられ、角田さんは日奈久に

残る木造建築の「粋な造り」の魅力を感じてほしいと、約半年かけて住民と協力して作り上げた。作業中は観光客や地元の人たちに励まされ、周囲の人たちと一緒に「まちづくりの原点」を体験できたと話す。「この模型を通して、もっともっと日奈久に愛着を持ってくださるきっかけになればと願っています。」



模型は金波楼ギャラリーに展示されている

今年が開湯六百年で、いろいろな行事がありました。日奈久の町も少しずつ明るくなっていくようです。また10年来の念願であった津森小学校遭難の碑が完成し、記念行事が出来たこともよかったです。



婦人会の活動を振り返って
日奈久校区婦人会長

高嶋一二三

方の練習、子どもたちと共にする勉強会、特に水に関する勉強や、ゴミの減少の勉強は、子どもたち

私たちは婦人会は多くの活動をしています。会員の教養を高めるた

- 一月の行事から
- 元旦 □ 町内対抗駅伝大会
 - 14日(木) 10:30 中学校うら農道 保寿寮のどんとや
 - 13~15日 9:25から(雨天中止) かがや雑作り講習会
 - 24(日) 南部市民センター 日奈久温泉駅コンサート